

	<p style="text-align: center;">作 業 標 準 感圧型プリズム型反射シート ポール等への貼り付け作業</p>	<p style="text-align: center;">スリーエム ジャパン株式会社</p>
--	---	---

[適用]

本作業標準は、感圧型プリズム型反射シートを、本来の接着特性を十分に発揮させながらポール等の部材に貼りつける作業について、推奨する方法を述べる。

[被着体の材質]

感圧型プリズム型反射シート は次の被着体材質に適しています。

熔融亜鉛メッキ(新品金属光沢面)、下地亜鉛メッキ静電粉黛塗装、静電粉黛塗装

[作業上の注意点]

- ・ 屋外で貼り付けを行う場合、雨天時を避けて作業してください。
- ・ 最低貼り付け温度は 15℃以上で作業を行ってください。(これ以下の温度の場合には、十分なテストを行ってください。)
- ・ 被着面が十分に乾燥していて、土埃や油分の付着していない清浄な状態であることを確認してください。
- ・ 感圧型プリズム型反射シート をポール等に一周巻きつける場合には、端部を重ね貼りせず、2～3mm 隙間を設けるようにしてください。
- ・ 直径が Φ60.5(mm)以上のポールに貼り付けてください。
- ・ 除雪車の氷雪などの物理的衝撃が予想される場合は、端部の突合せ部分にエッジシールテープをご使用ください。
- ・ 貼り付け部位が、熔融亜鉛メッキ(新品金属光沢面)、下地亜鉛メッキ静電粉黛塗装、静電粉黛塗装以外の場合については弊社技術サービスまでお問い合わせください。
- ・ 時間が経過した熔融亜鉛メッキ面で、表面に金属光沢が見られない面への貼り付けについては弊社技術サービスまでお問い合わせください。

[準備する材料、道具]

- ・ 下地洗浄用の溶剤 (IPA、白ガソリン、または市販のシンナーで塗装を傷めないものを選定してください)
- ・ 綿ウエス、カッターナイフ
- ・ 3M™ エッジシールテープ PV1004 (必要時)

[貼り付け作業手順]

- ・ 感圧型プリズム型反射シート の貼られる部位を、乾いた綿ウエスで拭き取り、土埃等を取り除いてください。
- ・ 次に、溶剤を染込ませた綿ウエスでよく拭き取り、十分乾燥させてください。
(感圧型プリズム型反射シート の貼られる部位が一般的塗装面の場合、油分の抽出がある恐れがありますので、必ず行ってください。)
- ・ 貼り付け部位が十分に乾燥したことを確認した後、剥離紙のついた状態で感圧型プリズム型反射シート の貼り付け位置をよく確かめます。
- ・ 感圧型プリズム型反射シート の剥離紙を 1～2cm のみ剥がして折り返し、所定の部位に貼りつけます。
- ・ 感圧型プリズム型反射シート を綿ウエスでよく押さえながら、剥離紙を徐々に剥して貼り進めます。